

報道関係者各位(参考情報)

2020年11月11日

— 乾燥と戦う女性に聞いた“肌の乾燥事情” —

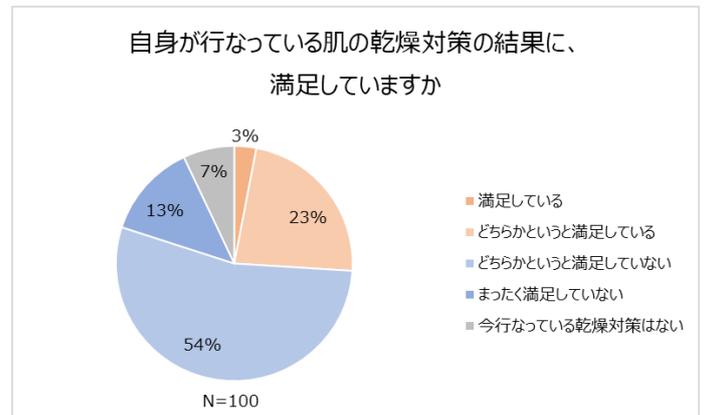
**約7割の人が自分の乾燥対策に満足していない！
特に乾燥対策が難しい背中では約9割の人が自信なし カギは“肌着”でケア**

株式会社ファンケルは、30代～40代の女性100名を対象に「肌の乾燥に関する調査」を実施し、その結果をお知らせします。自身で行っている乾燥対策に対して満足していない人が約7割、特に乾燥対策の難しい背中では、約9割の人が自信がないという現状が分かりました。さらに肌を守るはずの肌着についても同時に調査したところ、半数以上の方が肌着による乾燥を感じていることも判明しました。

そこで、本来は乾燥から守る役割も担う肌着への不満を解消する当社の新製品「着るモイスチャライザー」の試着モニターを同様に実施し、その結果についても最後に報告します。

■肌の乾燥対策に約7割が満足していない

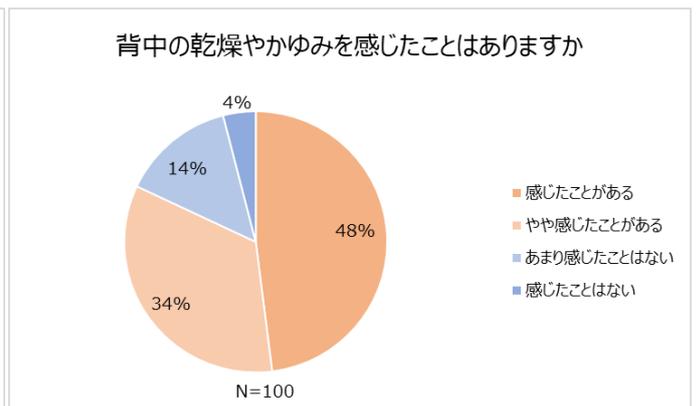
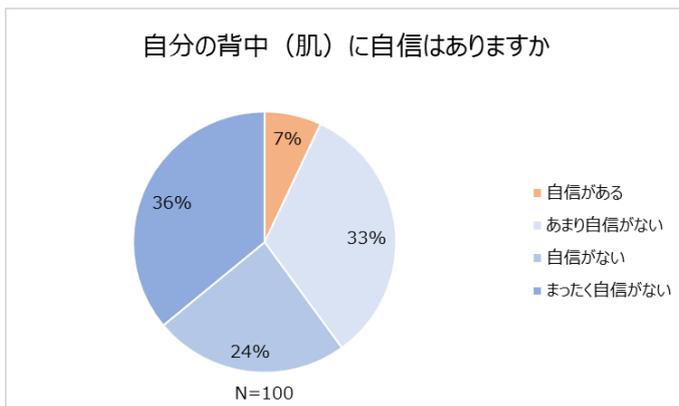
自身で行っている肌の乾燥対策に「どちらかという満足していない」が54%、「まったく満足していない」が13%と回答があり、両回答を合わせると67%の人が満足していないことが分かりました。日頃から肌の乾燥対策と向き合っている女性でも、まだまだケアが不十分と感じているようです。



■約9割の人は、背中に自信がない。背中の乾燥やかゆみを感じる人は、8割以上

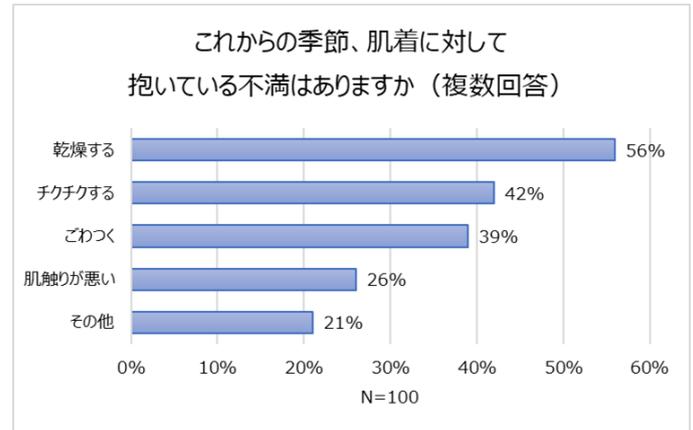
身体の中で特に背中では、手が届かなかつたり、鏡を使わないと自分では見られなかつたりと乾燥対策が他の部位より難しい部位です。自分の背中に自信があるかを聞くと、「自信がある」と回答したのはわずかに7%で、93%が自信がないという回答でした。自信がない理由は、「スキンケアがしにくく、かゆくなる」「手の届かない範囲で、肌のお手入れが難しい」といった声が上がりました。

さらに、背中の乾燥やかゆみを感じたことがあるかを質問しました。結果、「感じたことがある」が48%、「やや感じたことがある」が34%と、8割を超える人が感じたことがあるということが分かりました。特に背中については、他の部位よりも乾燥ケアが難しい分、乾燥やかゆみなどの肌トラブルや背中への自信のなさにつながっていると考えられます。



■肌着に対する不満は「乾燥」と「チクチクする」

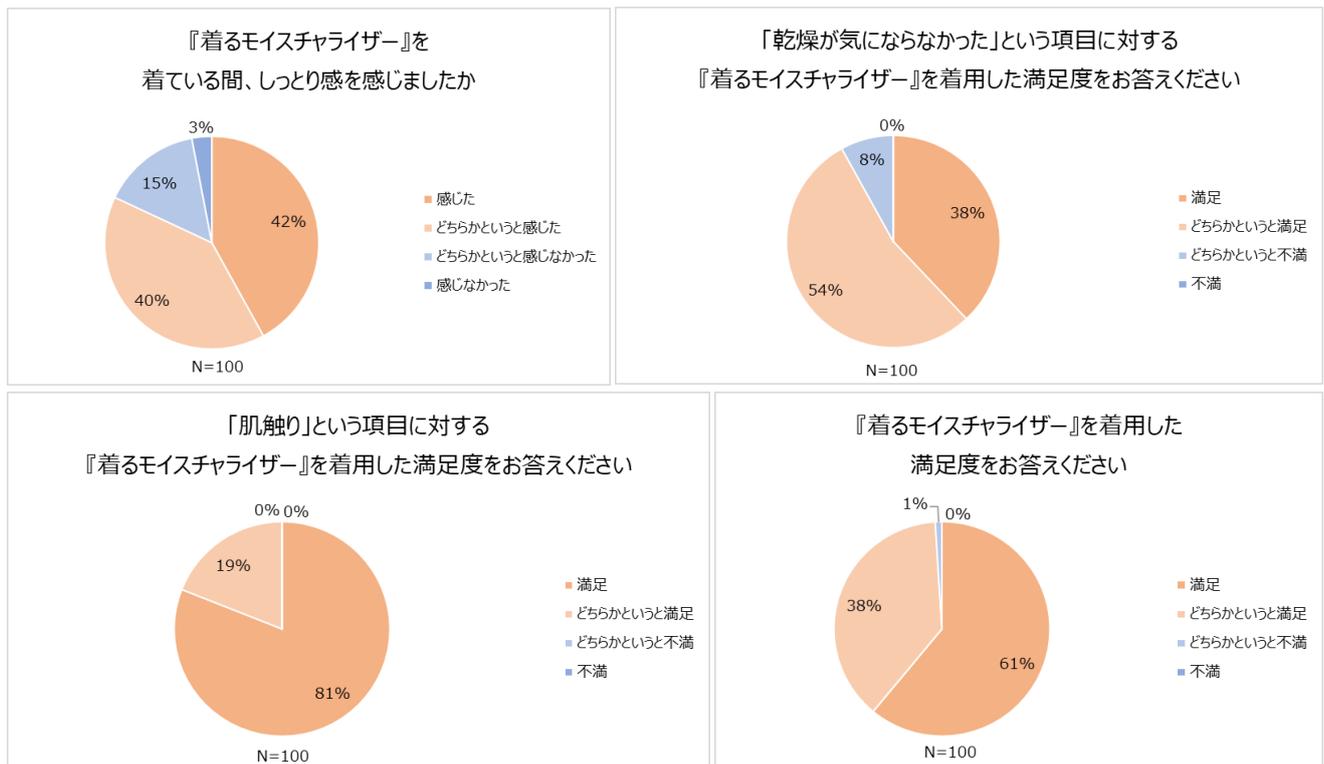
次に肌着に対する不満を質問しました。その結果、最多は「乾燥する」で 56%、2 番目が「チクチクする」で 42%、3 番目が「ごわつく」で 39%でした。肌から身を守るはずの肌着で、逆に乾燥を感じている人が半数以上いることが分かりました。



■着るタイプの化粧品「着るモイスタライザー」を試着した人の 8 割がしっとり感を実感。

総合満足度は 99%

肌着に対する不満が明らかになった中、当社の新製品「着るモイスタライザー」を試着してもらいました。その結果、しっとり感を感じたと回答した人は 8 割以上でした。9 割以上が「乾燥が気にならなかった」「肌触りが良かった」と回答。最後に総合的な満足度を聞いたところ「満足 (61%)」「どちらかという満足 (38%)」を合わせて、99%の人が満足していることが分かりました。



また自由回答には、「さらっとしていて着やすかった。冬など乾燥しやすい時に使いたいと思った」「肌触りがしっとりしていて、とても良かった」「素材が柔らかく、体にフィットして着心地が良かった」「見た目は他のものと違いがないが、着ているときに背中への引っかかり傷はできなかった。着心地も良かった」など、着心地や肌触りの良さへのコメントが多く見られました。

【肌のうるおいを守る着るタイプの化粧品「着るモイスタライザー」】

敏感肌研究を 40 年続けている当社ならではの発想で、乾燥しがちなデリケート肌の女性に向けた着ることで肌のうるおいを守る「着るタイプの化粧品」です。独自の高保湿化粧品成分「セラミドヴェール」を微細なカプセルにして配合しました。繊維の奥まで入り込み、着ている間中、肌をうるおいで守り、乾燥を防ぎます。その効果は洗濯しても続きます (50 回の洗濯試験済み)。

<着るモイスタライザー>

- | | |
|----------------|-------------|
| 「七分丈」(画像左) | 3,680 円(税込) |
| 「レギンス」(画像中央) | 3,980 円(税込) |
| 「フェイスマスク」(画像右) | 1,320 円(税込) |



【調査概要】

- ・調査方法:WEBアンケート調査
- ・調査テーマ:肌の乾燥に関する調査
- ・調査対象者:全国の30代~40代の女性100人

本件に関する報道関係者の皆様からのお問合せ先

株式会社ファンケル 経営企画室 広報部

TEL:045-226-1230 FAX:045-226-1202 / <https://www.fancl.jp/>